

探究日誌 No. 1

令和7年5月14日

はじめまして。探究委員会です。今回は、2年生代表として、探究委員のTが執筆しました。まだまだ拙い文章かもしれませんが、次回以降はより分かりやすく、丁寧に活動を紹介していきますので、どうぞよろしくお願いします。今年度から新体制となり、心機一転、新たな気持ちで活動に取り組んでいます。今回の日誌では、「ABLE」の授業内容と、私たち探究委員会の主な活動について、簡単にご紹介します。

「ABLE」とは、「総合的な探究の時間」のことで、Ambition、Brilliance、Literacy、Excellenceの頭文字を取って名付けられました。この授業では、舟入生全員がそれぞれの「問い」を見つけ、その解決に向けて主体的に取り組んでいます。1年次は、「問い」を立てるために必要なスキルを学びます。2年次は、そのスキルを活かし、グループでの探究活動に挑戦します。そして3年次には、個人での探究に取り組み、内容によっては論文として発表することもあります。中には、そのテーマを大学進学後も継続して研究している先輩もいらっしゃいます。

私たち探究委員会は、通常のABLE活動に加え、自主的に探究活動に取り組む有志の集まりです。たとえば、昨年度の委員の先輩は「タコの養殖技術」について探究し、探究祭で発表を行いました。また、委員会の活動の一環として、中学生向けの「プチ探究イベント」の開催も予定しています。今年は夏休み前とオープンスクールに合わせて実施を検討中です（詳細は未定）。もし機会があれば、ぜひ足を運んでみてください。「志を持ち、自分が素晴らしいと思える課題を見つけ、必要なりテラシーを身につけ、卓越した“自分”になる」（舟入高校ホームページより）この理念を胸に、私たちは日々の探究活動に励んでいます。

中学生や保護者の皆さんにも、今後更新される探究日誌を通して、探究活動の魅力や実際の様子を感じ取っていただければ嬉しいです。次回は、おそらく2年生のABLE活動に焦点を当ててお届けする予定です。

それでは次回もお楽しみに！ た～ん Q!

